

適用規格						
定 格	使用温度範囲 使用湿度範囲		-35℃ ～ 85℃ (注1) 20% ～ 80% (注2)	保存温度範囲 保存湿度範囲	-10℃ ～ 60℃ (注3) 40% ～ 70% (注2) (注3)	
	電 圧		AC/DC 100V	適合コネクタ	DF81※-50S-0.4H (##)	
	電 流		AWG34, 36 0.3A (最大0.8A) AWG40 0.25A AWG42 0.2A AWG44 0.15A AWG46 0.1A	適合電線	細線同軸:AWG36～AWG46 /ディスクリット:AWG34～40 (最外径:φ0.4MAX)	
			(注4) (注5)			
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構造	外観、構造 及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
環境 的 性能	二酸化硫黄	濃度 25ppm、温度 25℃、75%RH中に 96時間放置する。		機能を損なう異常のないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	①ボンディングの場合 270℃MAX、5秒以内/200℃以上、30秒以内 ②手半田の場合 350℃、3秒以内		外観の変形及び端子などに著しいガタの ないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245℃、浸せき時間 5秒間 の はんだ付けを行う。 (半田:Sn-3.0Ag-0.5Cu)		はんだ浸せき面の 95% 以上が新しいは んだで濡れていること。	○	—
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
△0						
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 (注2) 結露なきこと。 (注3) ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。 基板搭載後の無通電状態及び、輸送時などの一時保管状態では、使用温湿度範囲が 適用されます。 (注4) 使用条件により異なる場合があります。 『最大』は、2pinの通電時の定格電流となります。 (注5) コネクタ部の温度上昇のみとなり、ケーブルの温度上昇は含みません。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用している。				承 認	MH. YAMANE	13. 11. 06
				検 図	MH. TSUCHIDA	13. 11. 05
				担 当	AH. MIYAZAKI	13. 11. 01
				製 図	AH. MIYAZAKI	13. 11. 01
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番	SLC4-345360-02	
HRS	製 品 規 格 表			製品名	DF81-50P-SHL (52)	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード	CL662-8112-3-52	△ 1/1